

ケア・フレンズ定期巡回・随時対応型訪問介護看護

令和 7年 5月 1日現在

1 事業所概要

名称	ケア・フレンズ		
住所	〒910-0003 福井市松本2丁目25番16号		
管理者	脇屋 智樹		
TEL	(0776) 27-1314	FAX	0776) 27-5817
指定番号	1890100017 (H26年3月31日指定)		
事業の実施地域	福井市		
営業日	365日		
営業時間	定期巡回サービス 24時間体制 随時対応サービス 24時間体制 オペレーションセンターサービス 24時間体制		
職員体制	管理者 常勤 1名 オペレーター 5名以上 計画作成責任者 1名以上 定期訪問介護員 3名以上 随時訪問介護員 5名以上 ※法令で定める基準以上とする。		
連携訪問看護ステーション	こばんだ訪問看護ステーション 福井市若杉2丁目1313 TEL 0776-65-4510		
協力医療機関	オレンジホームケアクリニック 福井市田原1-3-5 TEL 0776-21-3333		

2 利用料金について

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護料（介護保険給付サービス利用者負担金）は、介護度により異なります。以下は1か月あたりの自己負担額です。

要介護度	支給限度額 (単位)	単位数 (1月につき)	1割	2割	3割
介護1	16,765	5,446 単位	5,560 円	11,121 円	16,681 円
介護2	19,705	9,720 単位	9,924 円	19,848 円	29,772 円
介護3	27,048	16,140 単位	16,479 円	32,958 円	49,437 円
介護4	30,938	20,417 単位	20,846 円	41,692 円	62,537 円
介護5	36,217	24,692 単位	25,211 円	50,421 円	75,632 円

通所介護を利用される場合には上記単位に、下表の表示される減算があります

要介護度	通所利用時調整 (1日)(単位)	1割	2割	3割
介護1	-62 単位	-63 円	-127 円	-190 円
介護2	-111 単位	-113 円	-227 円	-340 円
介護3	-184 単位	-188 円	-376 円	-564 円
介護4	-233 単位	-237 円	-476 円	-714 円
介護5	-281 単位	-287 円	-574 円	-861 円

加算項目	単位数	1 割	2 割	3 割
初期加算	30 単位/日 (30 日間)	31 円	61 円	92 円
総合マネジメント体制 加算 1	1200 単位/月	1,225 円	2,450 円	3,676 円
サービス提供体制強化 加算 I	750 単位/月	766 円	1,532 円	2,297 円
介護職員処遇改善加算 I	所定単位数の 24.5%			
中山間地域等提供加算	所定単位数の 5%			
認知症専門ケア加算 I	90 単位/月	92 円	184 円	276 円
認知症専門ケア加算 II	120 単位/月	123 円	245 円	368 円

※1 単位当たりの単価は 10.21 円となります。

※2 加算について該当する場合は費用負担があります。

※3 生活保護その他、利用料が減額又は免除となる方の場合は、この限りではありません。

3 事故発生時における対処方法

利用者に対する定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの提供により事故が発生した場合
には、市町村、当該利用者の家族に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。また賠償すべき
事故である場合には、速やかに損害賠償を行います。

4 利用者からの相談、苦情、虐待を処理するために講ずる措置の概要

措 置 の 概 要
<p>1 利用者からの相談、苦情、虐待に対する常設の窓口(連絡先)、担当者の設置</p> <p>①事業所内に苦情・相談・虐待の専用の窓口と苦情・相談・虐待担当者(以下「担当者」とい う)を置する。</p> <p>【虐待防止責任者・・・脇屋 智樹】</p> <p>②常設窓口 【住所】福井市松本 2 丁目 25 番 16 号 【名称】ケア・フレンズ 【TEL】0776-27-1314 【FAX】0776-27-5817 【担当者】脇屋 智樹</p> <p>2 円滑かつ迅速に処理を行うための体制・手順</p> <p>①担当者が利用者及びその家族からの相談、苦情、虐待を受け付け、その問題解決にあたる。 又その内容、解決方法を記録し管理者に報告する。</p> <p>②担当者で解決困難な場合は、管理者及び相談・苦情・虐待の対象となっている部署の責任者と 協議し、利用者及びその家族の問題解決にあたる。</p> <p>③事業所内で解決困難な場合は、保険者又は地域包括支援センターと連携し当該利用者及び その家族の問題解決にあたる。</p> <p>④③での解決が困難な場合は、国民健康保険団体連合会(以下「国保連合会」とする)に申し立 てができる旨を伝え、本人及びその家族が国保連合会へ申し立てを希望する場合にはそれに協 力する。</p> <p>⑤処理の改善を図った後、処理内容及び改善結果内容を利用者及びその家族に確認してもらいそ の後も状況観察を行い、再発防止に努める。</p> <p>⑥処理についての成果等を記録する。</p> <p>3 その他参考事項</p> <p>①普段から苦情の出ないよう、定期的に職員の研修等を行いサービスの質の向上に努める。</p> <p>②利用者からの苦情に対しては、利用者の立場に立って利用者の意思を尊重した対応に努める。</p> <p>③県・国保連合会及び市町村からの指導、調査協力依頼、問い合わせ等があった場合には速やか に協力するとともに必要な改善を行う。要求に応じて必要な改善内容の報告を行う。</p>